

活用方法

進路観の自己相対化をサポートする 「校内シェア」が進路選択の自己調整力を育てる

自分と異なる考えを持つ他者との関わりを通じて、進路選択の当事者として、主体的に考える姿勢を醸成します。



1 他者の価値観・着眼点の理解による自己調整

他者の変容・価値観が可視化されたメッセージから、新しい世界を発見し、内なる多様性を育みます。

1

「同じ学問に興味を持つ」
高校の仲間

先輩

4 貴校専用BOXによる異学年学習をサポート

先輩の登録内容から、理系・文系の学問の魅力を理解して、文理両方を学ぶ動機を形成します。

4

他者の多様な価値観に触れる

大学教授

3 大学教授の返信が生徒の心に火を灯す

大学教授からの返信内容は夢ナビマイページから確認でき、学校外の専門家との交流によって進路学習への関心を高めます。

3

2 目的に合うものを選択する「自由進度学習」に変わる

進路研究プロセスごとの講義動画シェアで、今の自分に必要な内容を選択し、見通しと目的をもった視聴を促します。

2

「進路研究の段階が異なる」
高校の仲間

進路研究プロセスの6つの視点から、自身の進捗・目的に合うものを選択する

仲間へのメッセージとして、進路選択の「重要な瞬間」を明文化する。



メッセージで仲間の価値観・進路観に触れる他者の「重要な瞬間」を動画視聴で追体験

6つの視点を意識して、他者の振り返りの中から自分に必要な内容を選択する。



「大学教授へのメッセージ」に対する返信を確認できる

講義動画の校内シェア時に登録した「大学教授へのメッセージ」に対し、大学教授から後日返信がある場合があります。返信内容は夢ナビマイページの「大学教授・大学からの返信」メニューから確認できます。



「校内シェア」による指導例

1の指導例 同学年の仲間の多様な価値観に触れる学問研究「進路の可能性発見・社会貢献」をテーマに講義動画をシェア



2の指導例 進路研究の進捗・目的に合うものを自分で選択する他者の視点を得た進路の自由進度学習



3の指導例 夢ナビライブ「夢ナビ講義 研究室訪問」参加後の指導として振り返り×他者の体験共有と追体験×大学教授へのメッセージ



4の指導例 上級生が貴校専用学校BOXでシェアした講義動画を視聴し、理系・文系の学問の魅力の理解、文理選択に活かす

